

# 特定非営利活動法人国境なき楽団 2007年度活動報告

150-0044 東京都渋谷区円山町5-4

フィールA渋谷802

TEL 03-3462-2007 FAX 03-3462-2003

## はじめに

「音楽のあるところには人が集まり、人が集まると一人ではできなかったことができるようになる・・・」 2007年は、以前から携えてきたその理念がカタチとして見えだした年でした。

国境なき楽団が特定非営利活動法人となった2006年3月3日から2年間、娯楽に分類されがちな音楽が、継続的な草の根的な活動を通して、ボランティアとして有効な手段であると理解されはじめたのでしょうか、この新学期からの中学と高校の副教材（浜島書店）に私たちの活動が取り上げられ、表紙を飾る栄誉もいただきました。

また、他団体と協働で行うイベントも増えてきました。音楽をするNPO法人として、先輩NPOからも認知されるようになったことと、社会貢献を行う企業の目にとまりやすくなったからだと思います。

活動においては、各プロジェクトの仕事の範囲がより明確になってきました。その効果として、共同で行う事業での役割分担（または協力体制）も分かりやすくなってきたと思います。とは言え、全員でいつも走っているのが国境なき楽団の現状です。「大変だけど、楽しい！」をモットーに、どんどん仲間が増えることを願っています。

プロジェクトごとにみると、「TSUBASA」では、ワークショップ「歌声ライブ」がコンサートに続き、また、他団体との協働イベントの実施や外部イベントへの参加など、施設訪問以外の活動も広がってきました。「セプテンバーコンサート」は会場数・出演者数とも前年を上回り、コミュニティFMの参入など、まさに市民活動として成長しています。パンフレットの広告量も増えました・・・。「海を渡る風」は、支部での楽器集めや資金集めも継続的に行われ、去年は、ザンビアの養護施設とマレーシアの障害者施設に楽器を届けることができました。また楽器を届けた子どもたちを訪問する「笑顔が待ってるツアー」の参加者も増え、去年はペナン島で意義ある音楽交流をしました。「音倉」は目だった動きはなかったものの、寄贈中古楽器が集まってきているため、楽器メンテナンスや保管のための基盤づくりをしました。今年はフリーマーケットに出店して販売する予定です。

2008年は、10月に「TSUBASA」と「海を渡る風」の共同事業として、トルコの福祉団体が主催するチャリティコンサートツアーに出かけます。2週間かけて5都市を回るこのコンサートにはトルコ政府の支援もあり、国境なき楽団からは16名が参加します。収益はダウン症の子どものたちの病院を建てる費用に使用されるということです。

また、いつでもどこでも出前コンサートができるように・・・とステージトラックの所持を考えています。まずは期間限定でもこのプランを実施してみようと思っていますので、ステージトラックを活かす案がありましたら、お聞かせください。

音楽というやわらかい分野だからこそ、自由な発想でメッセージを発信し、熱意を持って夢の実現に取り組んでいきたいと思っています。会員の皆さんの一層のご理解とご支援を、心からお願い申し上げます。

代表理事 庄野真代

# T S U B A S A プロジェクト

## 2007年度活動報告

昨年までは施設訪問コンサートを主な活動としていましたが、今年は講演会やワークショップ、他の団体などとの協働イベントも増えました。

- 2月10日(土)「もっと身近に国際協力！ ～とちぎ国際協力セミナー2007～」にて、記念講演(庄野真代)と音楽会(BROWN BLESSED VOICE)をおこないました。
- 3月11日(日)「心つないで、春コンサート！」高井戸倶楽部  
2007年国境なき楽団の総会のあとに、会員さんと交流を深めました。
- 8月12日(日)、多摩川夕涼みコンサート  
主催:NPO法人多摩川エコミュージアム/共催:川崎市/多摩区/国境なき楽団  
せせらぎ館にて、waseda jug musicによる楽器作りワークショップ。多摩川河川敷(登戸)にて、waseda jug music、加藤寛二、アパ☆まん、日野美歌、庄野真代のコンサート、登戸駅から河川敷までの行路数ヶ所で、路上パフォーマンスを行い、環境イベントへの関心を深めました。
- 9月、「ゆび募金」の寄付  
社会貢献型の自動販売機の寄付先団体に認定されてはじめての寄付金が届きました。  
まだ3台なので金額は少ないですが、この自販機で飲料を一缶買ったら、設置オーナーさんと飲料メーカーさんから1円ずつ、計2円が国境なき楽団に寄付されます。
- 9月2日、立川ロータリークラブ社会功労者表彰式でのコンサート
- 10月20・21日(土・日)、「NPOまつり」代々木公園野外ステージ・イベント広場  
70団体以上が出展するイベントに、国境なき楽団も初参加しました。展示物を作ったり、ブースでウクレレ教室やパーカッション教室を実施。国境なき楽団の登り旗や横断幕も登場しました。来場者2万名(関係者600名)
- 12月1日、小平養護学校 訪問コンサート 出演:もりたかし 温かいコンサートでした。
- 歌声ライブ  
開催日時 : 1月18日(木)、3月28日(水)、6月21日(木)、8月21日(火)、11月29日(木)、  
NPO法人新現役ネットとのコラボレーションイベントで、文化放送のメディアプラスホールにて、シニアの方々への歌のワークショップを行いました。10月には名古屋にも出張指導しました。

## 2008年度活動計画案

- 2008年10月10日からトルコ訪問コンサートに行きます。5都市でチャリティコンサートを開催し、収益は障害を持った子どもの病院建築費になります。トルコ政府の支援をいただき国境なき楽団から16名参加するイベントです。
- 企業の社会貢献活動と協働で施設訪問音楽療法プログラムを開発する。
- 病院への訪問コンサートを実施します。

# September Concert プロジェクト

## 2007年度活動報告

2007年のセプテンバーコンサートは、開催日が9月9、10、11日でしたが、実際には8日から12日まで、全国56会場、約400組のパフォーマーが熱演を繰り広げました。

サテライト会場主催者が独自で出演者を募集したり、出演者が出たい会場に直接交渉するというケースが増え、それぞれの会場に特色がでてきました。また、コミュニティFMの参加も多く、草の根的にこのコンサートが広がってきたことを表しています。

- 4月14、15日 ESPレコーディングスタジオにて、セプコンイメージソングの録音  
演奏：楽団員 歌：サーカス、藤田恵美（ルクプル）、古賀いずみ（カズン）、  
荒木ケースケ、岩沢幸矢（ブレッド&バター）、石川よしひろ、COCORO\*CO、中村  
隆道、鈴木雄大、庄野真代、ESPミュージカルアカデミーの卒業生や子どもたち  
も参加し、総勢45人夢の大共演ソング「You Can ～ 愛の国」が誕生しました。
- 5月10日「セプコン2006ビデオ上映会」  
JICA地球ひろば講堂にて鑑賞しました。各地で行われたコンサートの模様をみんな  
で集まって見て、心のつながりを感じました。
- 8月9日「プレセプコン」 JICA地球ひろば・カフェフロンティアにて開催  
プレス発表会の意味合いもあるこのミニコンサートでは、セプコンイメージソング  
の「YOU CAN ～ 愛の国」を、ゲストアーティストの参加も得て演奏しました。
- 9月8日～12日、「セプテンバーコンサート2007」  
今年は全国56会場で約400組の出演者がメッセージを伝えました。イメージソ  
ングもいろんな会場で演奏され、一体感のあるセプコンとなりました。  
2007年の「チャリT」は、ジグソーパズルのピースに、私たち一人一人が、平和  
(peace)を造る1ピース (piece)が描かれた素敵なデザインで、この収益の一部は  
中越沖地震の義援金として寄付しました。
- 12月1日、CD「You Can ～ 愛の国」が一般発売に。まだお持ちではない方、是非  
お求めください。収益は国境なき楽団の活動費に充てます。  
製品番号TNSR-5042 定価¥1,000 (税抜価格¥952)  
発売・販売：渋谷レコード／(株)トライスクル エンタテインメント

## 2008年度活動計画案

- セプテンバーコンサート2008の開催は、9月11日（木）～14日（日）です。
- フリーマーケットとのジョイント会場もいくつかできる予定で、より多くの方にこのコン  
サート知ってもらえると思います。
- 規模が大きくなってきたので、開催前の準備が実行委員だけでは難しくなりました。ボラ  
ンティアさんを募るとともに、有償スタッフも検討しています。
- 今年は、NYセプコンと日程が重なるので、回線で結ぶコンサートを計画しています。

# 海を渡る風プロジェクト

## 2007年度活動報告

不要になった中古楽器を集めて途上国の子どもたちにおくり、彼らの現状を知り、訪問して音楽交流をするという活動から、その経験を日本の子どもたちに紹介してほしいという要望が増えました。また、楽器を送るだけではなく、送った施設と継続的交流を保っている支部があったり、演奏法を英語で紹介するビデオを作るなど、フォローアップ体制もできてきました。

### ●1月23日、中野区西中野小学校6年1組講演会

「国境なき楽団」の活動を通して、感じる世界の子どもたちの現状そして、自分に出来ることは何か？について講演をしました。後日、6年1組が「楽器をおくろうプロジェクト」を立ち上げ、全校生徒にチラシを作って配布し、集まった楽器を届けてくれました。

### ●2月4日、宇都宮支部 フリマを開催

宇都宮競馬場正面駐車場にて第一回 フリマを開催しました。収益10万円は活動資金となり、楽器の運搬や修理費用として活用。

### ●6月27日、楽器使用方法説明ビデオを収録

荒川ケーブルテレビのご協力の元、海外向け英語Versionのビデオの収録をしました。  
(内容:ソプラノリコーダー・アルトリコーダー、鍵盤ハーモニカの使用方法)

### ●7月9日、アフリカ・ザンビア ルサカのヒドゥンボイス特殊学校に楽器寄贈

今回、送った楽器は  5台  4個  4個 です。

### ●10月6日～10日、「笑顔が待っている！マレーシア5日間ツアー」実施

32名の参加者とともに、ACS地域支援センター(ペナン島)を訪問し、音楽交流をして、楽器を寄

贈しました。  (ソプラノ)16台  (アルト)6台  2個

 1個  1個 & 鈴5個 横笛1台です。

## 2008年度活動計画案

●昨年より持ち越したケニアへの楽器寄贈は、ようやく輸送の段取りが整い、4月末に実施します。

今回は、スラムの6つの青年団や養護施設・孤児院に、約70個の楽器を届けます。

●トルコチャリティコンサートツアーの開催に合わせて、楽器をトルコにおくります。

●日本国内の施設などにも楽器を送ることになりました。

●小学校・中学校の学校訪問を通じて、楽器(モノ)を大切にすることや、世界の子どもたちの現状、歌が心を開放してくれることなどを伝える機会を増やす。

●集まった楽器の保管場所を確保する。

●「笑顔が待ってるツアー」を10月に実施予定です。

●定期的に「楽器みがき隊」によるメンテナンスを実施します。

# 音倉プロジェクト

## 2007年度活動報告

2007年は他プロジェクトの活動が盛んだったため、「音倉」では目だった活動はありませんでした。販売対象の楽器は、弦楽器・管楽器・打楽器とも少しずつ増えており、修理などのメンテナンスをESPミュージカルアカデミーに再度お願いするとともに、現在の保管場所である高井戸倶楽部にも引き続き保管していただいています。

また、非営利活動を行う国境なき楽団において、「音倉」を収益事業として位置づけていいものだろうか・・・という考え方から、昨年取り掛かったHPのショッピングカートの製作を一度中断しました。新たな販売方法を模索しています。

- 保管場所である高井戸倶楽部に新たにドラムセットや管楽器などが運ばれました。
- ESPミュージカルアカデミーに、新たに楽器のメンテナンスをお願いしました。
- メンテナンス・保管の段階で、楽器を直接ご覧になった方が購入なさいました。(ウクレレ・ギターなど)
- 和楽器などのご寄付もあり、扱う種類も増えています。

## 2008年度活動計画案

- 保管場所2：2008年1月より、大田区にレンタルルームを借りました。
- 4月29日に、代々木公園でのフリーマーケットにて「音倉」を出店します。  
その成果をみて、各地のフリーマーケットでの継続的な出店を検討します。
- 2007年度から取り組んでいるHPのショッピングカートの製作を、非営利団体のスタイルに沿ったカタチで再開したいと思えます。
- 「海を渡る風」との連携が不可欠な活動なので、情報を常に共有して進めていく。

## 第2号議案

2007年度決算案 (2007.1.1～2007.12.31)

2008年度予算案 (2008.1.1～2008.12.31)

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人 国境なき楽団

科目	2007年度予算	2007年度決算案	2008年度予算案
	金額	金額	金額
I.収入の部			
1. 会員・会費収入	1,000,000	666,000	1,000,000
2. 寄付金収入	4,000,000	3,530,613	4,500,000
3. 協賛金収入	1,000,000	850,000	1,000,000
4. 雑収入		301	
当期収入合計 (A)	6,000,000	5,046,914	6,500,000
II.支出の部			
1.事業費			
セプテンバーコンサート	3,000,000	2,513,279	3,000,000
TSUBASA	500,000	130,820	500,000
海を渡る風	500,000	121,290	500,000
広報及び配信事業費	500,000	546,156	600,000
音倉	0	0	50,000
事業費合計	4,500,000	3,311,545	4,650,000
2.管理費			
備品消耗品費	250,000	93,087	200,000
会議費	95,000	58,199	90,000
福利厚生費	30,000	0	30,000
通信発送費	30,000	108,355	100,000
旅費交通費	50,000	108,120	100,000
印刷費	150,000	113,820	150,000
雑費	200,000	59,585	100,000
役員報酬	240,000	360,000	480,000
地代家賃	420,000	420,000	420,000
保険料	35,000	0	50,000
管理費合計	1,500,000	1,321,166	1,720,000
3.予備費	0		130,000
当期支出合計 (B)	6,000,000	4,632,711	6,500,000
当期収支差額 (A)－ (B)	0	414,203	0
前期繰越額		21,351	
次期繰越収支差額		435,554	